

平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月9日

上場会社名 株式会社 技研製作所
 コード番号 6289 URL <http://www.giken.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部門リーダー
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 北村 精男
 (氏名) 南 直人

TEL 088-846-2933

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	4,141	28.6	717	53.7	755	51.9	474	78.3
26年8月期第1四半期	3,220	135.6	466	—	497	—	265	—

(注) 包括利益 27年8月期第1四半期 480百万円 (105.3%) 26年8月期第1四半期 233百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	22.36	—
26年8月期第1四半期	12.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第1四半期	25,122	16,322	64.7
26年8月期	25,035	16,164	64.4

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 16,251百万円 26年8月期 16,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	7.00	—	17.00	24.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	14.00	—	17.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,900	21.6	1,580	35.0	1,590	33.2	1,000	36.6	47.15
通期	17,800	19.7	3,150	45.9	3,150	43.1	1,950	35.3	91.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期1Q	21,899,528 株	26年8月期	21,899,528 株
② 期末自己株式数	27年8月期1Q	692,276 株	26年8月期	692,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期1Q	21,207,252 株	26年8月期1Q	21,207,400 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、建設資機材価格の上昇や人手不足による労務費の上昇がみられるものの、東日本大震災の復旧・復興、国土強靱化に伴う海岸・河川堤防等の社会インフラの事前防災対策や長寿命化対策が進展するなど、公共事業が堅調に推移し当社技術を必要とする市場が確実に拡大しております。

当社グループでは、圧入技術で杭を地盤に押し込み、地球と一体化した粘り強い構造物を構築する「インプラント工法」を早くから提唱し実践しており、国際圧入学会（I P A）や全国圧入協会（J P A）と協働し、科学に裏付けられた合理的で確かな建設技術として、その普及拡大に努めてきました。

あらゆる現場条件に対応して、急速・省スペース・省力化施工を実現し、求められる機能を有した構造体を確実かつ早期に構築するインプラント工法は、建設業界の広範に渡る課題を解決する技術として強く求められ、広く深く浸透しつつあります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型圧入機「Fシリーズ」の最新モデルとして「サイレントパイラーF201」を発売し、「サイレントパイラーF111」の開発を発表いたしました。両製品ともに、「モジュール化設計(構成部品の標準化)」に基づき、すべてのパーツを構造・形状・材料から見直し最適化を図り、広範な地盤条件と施工環境に応じて最適な圧入施工が行える汎用性の高いモデルで、国内外も含めた主力製品としての普及拡大を確信しております。

また、京都市をはじめとする都市部で、『圧入技術』を応用した耐震地下駐輪場「エコサイクル」の引き合いが増加しており、「地上に文化を、地下に機能を」という同商品のコンセプトが都市計画の中で確実に浸透してきたことを実感しております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,141百万円（前年同四半期比28.6%増）となりました。利益面においては、営業利益717百万円（同53.7%増）、経常利益755百万円（同51.9%増）、四半期純利益474百万円（同78.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ87百万円増加して、25,122百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具等の固定資産の増加794百万円に対し、現金及び預金等の流動資産の減少706百万円の差引合計によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ71百万円減少して、8,799百万円となりました。これは、製品機能維持引当金等の固定負債の増加9百万円に対し、未払法人税等々の流動負債の減少81百万円の差引合計によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ158百万円増加して、16,322百万円となりました。これは利益剰余金等の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては平成26年10月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,226,612	4,789,288
受取手形及び売掛金	4,053,908	4,764,700
製品	672,739	549,452
仕掛品	2,169,804	1,990,282
未成工事支出金	18,636	32,870
原材料及び貯蔵品	806,308	1,165,909
繰延税金資産	728,655	740,735
その他	357,514	294,658
貸倒引当金	△18,757	△19,402
流動資産合計	15,015,422	14,308,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,421,806	2,607,631
機械装置及び運搬具	5,260,049	5,722,587
土地	5,613,951	5,613,158
建設仮勘定	740,465	704,909
その他	565,831	615,243
減価償却累計額	△6,421,839	△6,505,852
有形固定資産合計	8,180,265	8,757,678
無形固定資産	44,256	43,508
投資その他の資産		
投資有価証券	193,784	405,996
繰延税金資産	390,325	381,259
その他	1,211,602	1,226,090
貸倒引当金	△362	△362
投資その他の資産合計	1,795,351	2,012,984
固定資産合計	10,019,873	10,814,171
資産合計	25,035,295	25,122,666

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,587,851	3,896,252
短期借入金	255,462	250,432
未払法人税等	1,009,533	302,616
賞与引当金	403,990	127,124
その他の引当金	10,531	17,097
その他	1,053,115	1,645,762
流動負債合計	6,320,484	6,239,285
固定負債		
長期借入金	1,224,744	1,165,166
製品機能維持引当金	505,169	551,743
退職給付に係る負債	4,004	4,004
その他	816,519	839,511
固定負債合計	2,550,436	2,560,424
負債合計	8,870,921	8,799,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,431	3,240,431
資本剰余金	4,400,749	4,400,749
利益剰余金	8,866,389	8,980,015
自己株式	△302,545	△302,545
株主資本合計	16,205,024	16,318,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,928	10,031
為替換算調整勘定	△75,127	△77,204
その他の包括利益累計額合計	△73,199	△67,173
新株予約権	32,549	71,478
純資産合計	16,164,373	16,322,955
負債純資産合計	25,035,295	25,122,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	3,220,334	4,141,611
売上原価	1,969,532	2,473,225
売上総利益	1,250,801	1,668,386
販売費及び一般管理費	783,829	950,794
営業利益	466,972	717,592
営業外収益		
受取利息	273	1,234
受取配当金	—	90
不動産賃貸料	4,997	5,003
為替差益	26,591	38,126
その他	4,175	4,305
営業外収益合計	36,038	48,759
営業外費用		
支払利息	3,196	2,596
不動産賃貸費用	873	7,239
その他	1,898	1,309
営業外費用合計	5,967	11,145
経常利益	497,043	755,206
税金等調整前四半期純利益	497,043	755,206
法人税等	231,045	281,057
少数株主損益調整前四半期純利益	265,997	474,148
四半期純利益	265,997	474,148

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	265,997	474,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,690	8,103
為替換算調整勘定	△37,747	△2,077
その他の包括利益合計	△32,057	6,026
四半期包括利益	233,939	480,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,939	480,175
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。